お客さま本位の業務運営にかかる取組状況

2023年3月末時点

鳥取銀行

はじめに

株式会社鳥取銀行は、金融庁が公表した「顧客本位の業務運営にかかる原則」を採択し、本原則に基づき、「お客さま本位の業務運営方針」を制定しております。

また、「お客さま本位の業務運営方針」に基づき、「具体的取組み」および、その成果を確認する「ＫＰＩ」を制定し、お客さま本位の業務運営に取組んでおります。

「ＫＰＩ」については、お客さまへの資産形成コンサルティング業務におけるＰＤＣＡサイクルの中で活用し、より良い商品の開発や、質の高いコンサルティングサービスの提供に努めてまいります。

【当行の業務運営方針と金融庁原則の対応関係】

当行のお客さま本位の業務運営方針	金融庁　顧客本位の業務運営にかかる原則
１．お客さまの最善の利益の追求	原則２【顧客の最善の利益の追求】
２．利益相反の適切な管理	原則３【利益相反の適切な管理】
３．手数料等の明確化	原則４【手数料等の明確化】
４．重要な情報のわかりやすい提供	原則５【重要な情報のわかりやすい提供】
５．お客さまにふさわしいサービスの提供	原則６【顧客にふさわしいサービスの提供】
６．従業員に対する適切な動機づけの枠組み等	原則７【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】

１．お客さまの最善の利益の追求

当行は「地域社会への貢献と健全経営」を経営の基本理念とし、地域社会の人々が豊かに暮らせる住みよい社会を創っていくために「地域社会の発展を力強くリードするコンサルティングバンク」を目指す姿としています。役職員は共有すべき価値観である「信用・信頼」と、「お客さまを起点に考える」行動規範にもとづいて業務運営に取組むことでお客さまの最善の利益を追求してまいります。

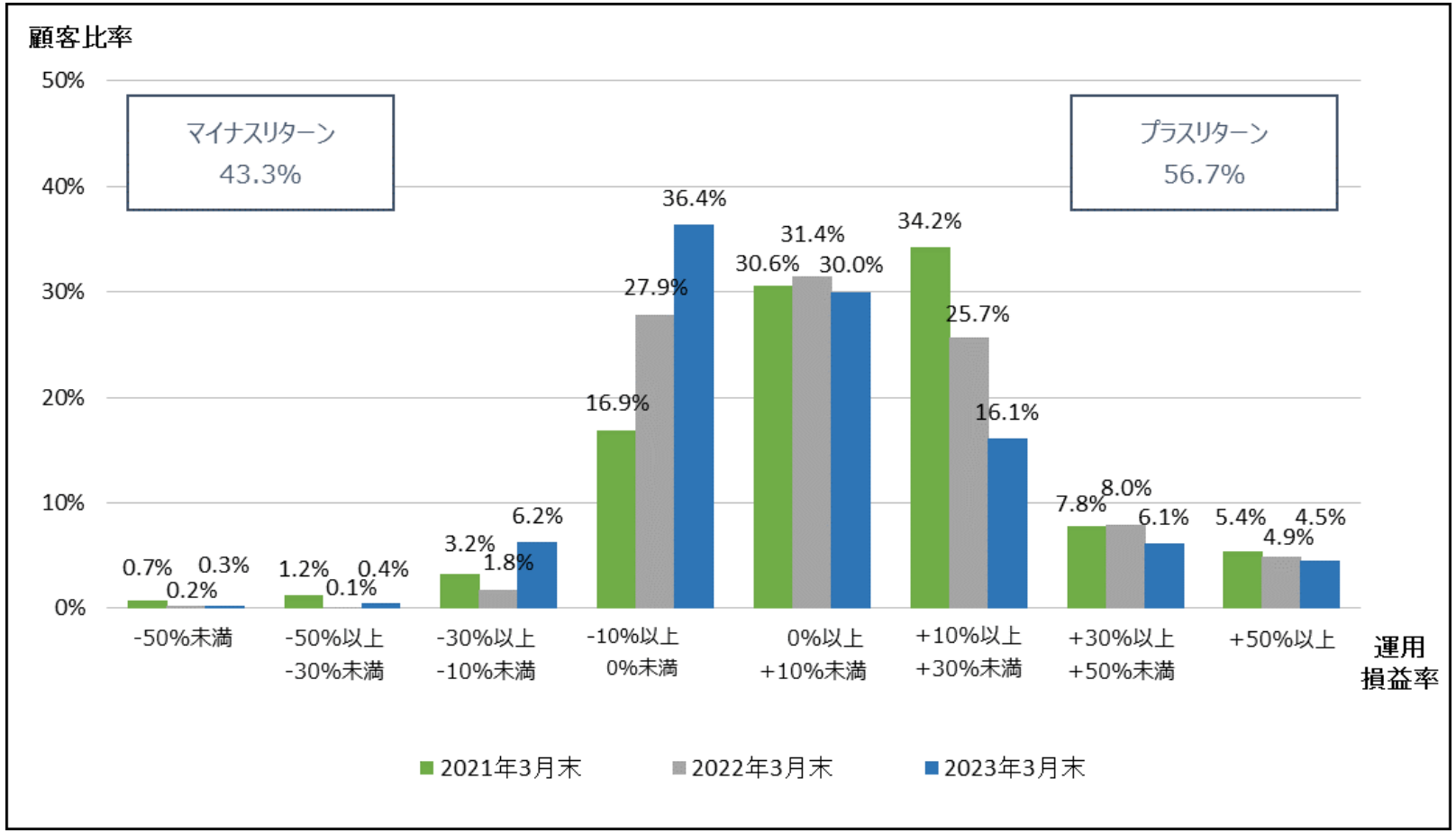
【具体的取組み】

- 地域のお客さまがより豊かに暮らせるように資産の増大やお金にまつわる課題解決にかかる方法を一人でも多くのお客さまに提供いたします。
- アンケート等を通じてお客さまの声に真摯に耳を傾け、感謝の心を持った業務運営に取組んでまいります。

１． お客さまの最善の利益の追求

（１）投資信託の運用損益別顧客比率

運用損益がプラスになっているお客さまの比率は、56.7% となりました。



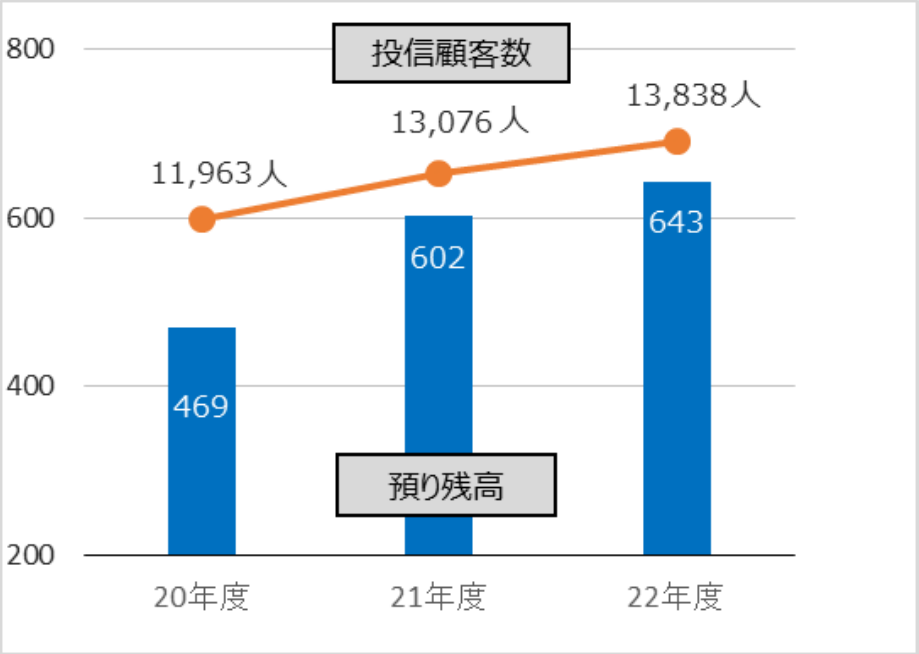
（注）

- 当行の投資信託口座による個人のお客さまの取引を対象
- 運用損益は[基準日時点の評価金額＋累計受取分配金額（税引後）＋累計売付金額－累計買付金額（含む販売手数料(税込)）]÷基準日時点の評価金額（時価評価額）で計算
- 基準日時点までに全部売却・償還された銘柄は対象外
- 当該銘柄の購入当初まで遡及

１．お客さまの最善の利益の追求

（２）投資信託の顧客数および時価残高

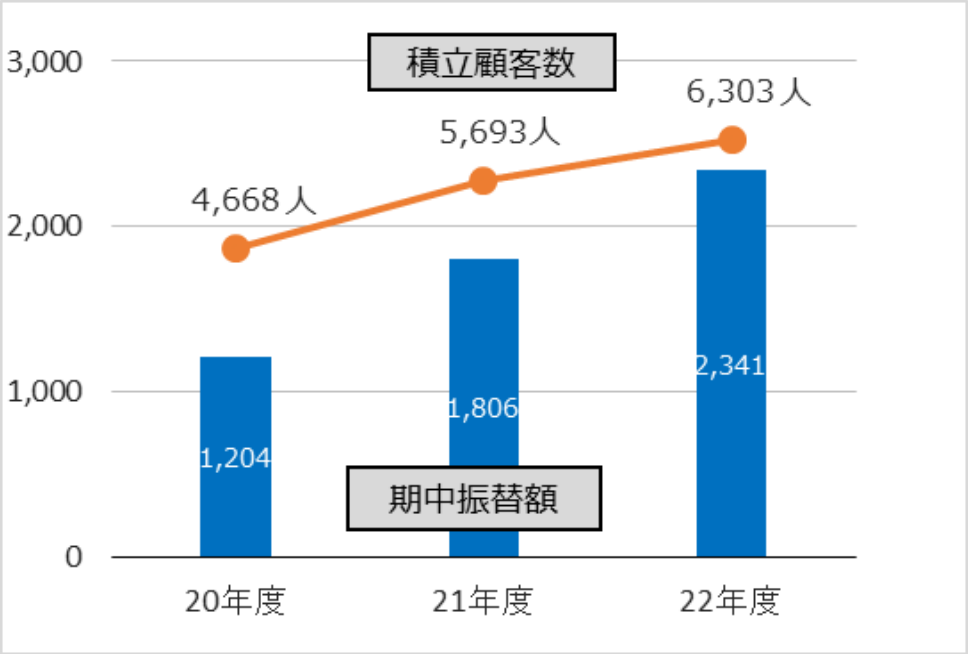
【単位：億円】



- 投資信託のお取引をいただいているお客さまの数は順調に増加しています。

（３）投資信託の積立契約（定時定額購入）の状況

【単位：百万円】

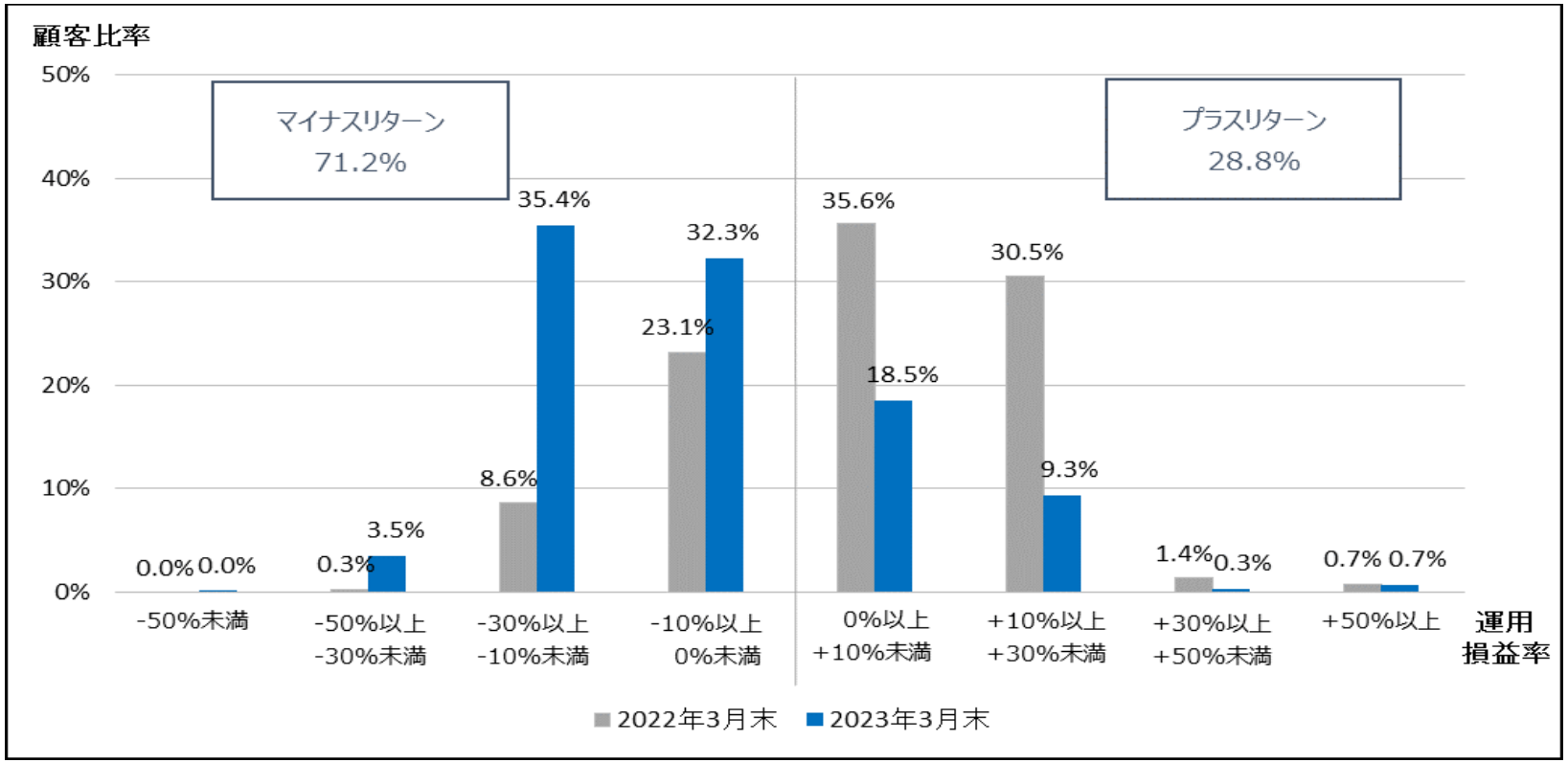


- 当行では、幅広いお客さまの資産形成に貢献できるよう、毎月1,000円から投資信託の積立契約（定時定額購入）をご利用いただけます。

１．お客さまの最善の利益の追求

（４）外貨建保険の運用損益別顧客比率

運用損益がプラスになっているお客さまの比率は、28.8% となりました。



（注）

- 当行で外貨建一時払保険を契約いただいている個人のお客さまの取引を対象
- 運用損益は[基準日時点の解約返戻金額＋累計受取金額（税引後）－一時払保険料（いずれも円換算）]÷一時払保険料（円換算）で計算
- 解約返戻金額について、時価評価を行うため、金利変動による市場価格調整（ＭＶＡ）は反映
- 基準日時点までに解約された契約、年金の支払いが開始している契約は対象外
- 同一のお客さまが複数契約に加入されている場合、契約ごとに算出

- 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い時期に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合が多くあります。
- 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

１． お客さまの最善の利益の追求

（５） 資産運用・資産形成　お客さまアンケート

当行では、お客さまに幅広くご意見をお寄せいただくためのアンケートを実施しています。

より多くのお客さまにご満足いただけるよう、お客さまのご意見を今後のサービス向上にいかしてまいります。

（１）担当者の「専門的知識の豊富さ」について、お客さまのご評価をお聞かせください。

■満足、ほぼ満足　□普通　■やや不満、不満

（２）担当者の「ご意向を丁寧に伺う姿勢」について、お客さまのご評価をお聞かせください。

■満足、ほぼ満足　□普通　■やや不満、不満

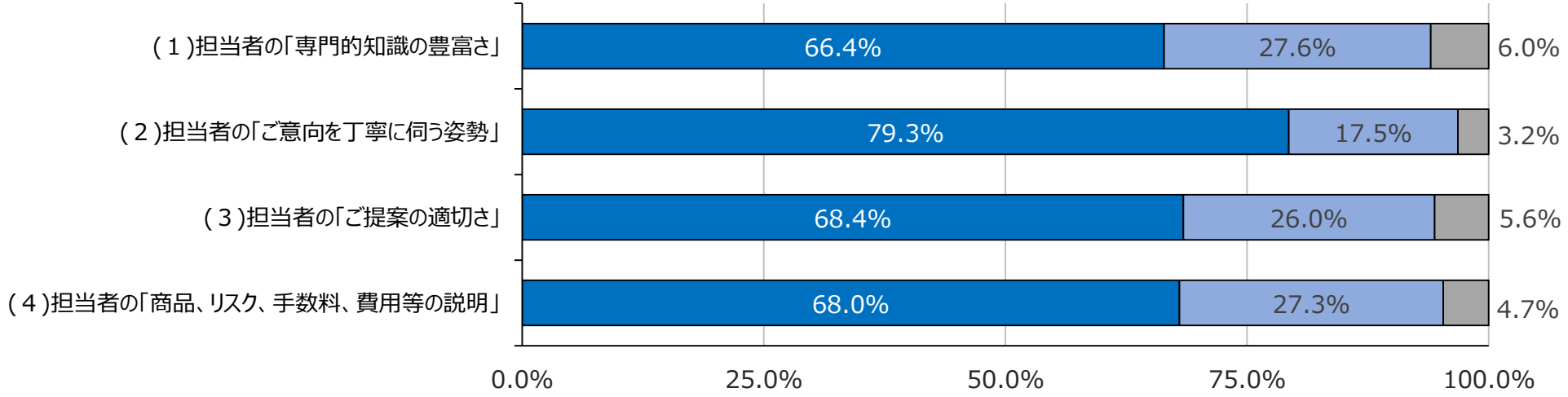
（３）担当者の「ご提案の適切さ」について、お客さまのご評価をお聞かせください。

■満足、ほぼ満足　□普通　■やや不満、不満

（４）担当者の「商品、リスク、手数料、費用等の説明」について、お客さまのご評価をお聞かせください。

■満足、ほぼ満足　□普通　■やや不満、不満

【有効回答数：（１） 1,635件、（２） 1,638件、（３） 1,638件、（４） 1,629件】



１．お客さまの最善の利益の追求

（５）資産運用・資産形成　お客さまアンケート

いただいたご意見の一部をご紹介します。

この度、投資信託の取引をさせて頂きました。初めての資産運用でしたので分からないことばかりでしたが、商品の内容など丁寧に説明してもらい、理解することが出来ました。今後も資産に余裕がある場合はお付き合いさせて頂きたいと思います。

（50代/男性）

銀行の窓口で相談できるので、残高との兼ね合いも含めて、投資だけでなく、総合的な話ができ、長い付き合いということもあり安心して取引ができます。

（50代/男性）

現在株価の低迷もあって、運用自体はマイナスとなっているが、要因や今後の見通しなどについて、担当者から適宜説明をしてもらえ、判断材料を提供してくれるのでありがたいです。

（70代/男性）

ネット銀行等と比較すると手数料等は高いが、対面で説明を受けると安心できるため利用している。運用益ができるように期待している。

（30代/女性）

気にかけていただいているのはありがたいですが、近隣の店舗が閉鎖となってしまい、不便に感じています。また、担当者の交代が定期的にあり、仲良くなったら新しい人というのが残念です。

（年齢非回答/女性）

投資信託の商品数が少ない。厳選されたラインナップなのでしょうが、もう少し選択肢が多くあってもいいのではないか。

（60代/女性）

お客さまからいただいた貴重なご意見は今後のサービス改善に活かしてまいります。

また、お褒めの言葉は当行行員の励みとなっており、誠に感謝しております。

２．利益相反の適切な管理

お客さまとのお取引にあたっては、お客さまの利益が不当に害されることがないよう、「利益相反管理方針」に従って適切に業務を遂行いたします。

【具体的取組み】

- 取扱商品の選定にあたっては、お客さまとの利益相反の可能性について組織的に検証するプロセスを定めております。

２．利益相反の適切な管理

（１）投資信託の販売上位１０銘柄（2022年４月～2023年３月）

特定の運用会社の商品や、購入時手数料の多寡によらない幅広い商品の販売を行っております。

	銘柄名	運用会社	投資対象	購入時手数料(税込)	決算頻度(回/年)
1	ＧＳグローバル社債ターゲット２０２２－０６（限定追加型）	ゴールドマン	国際債券	0.55%	1
2	のむラップ・ファンド（積極型）	野村アセット	バランス	1.10%	1
3	ストックインデックスファンド２２５	大和アセット	国内株式	2.20%	1
4	ＧＳグローバル社債ターゲット２０２２－１２（限定追加型）	あおぞら投信	国際債券	0.55%	1
5	のむラップ・ファンド（普通型）	野村アセット	バランス	1.10%	1
6	あおぞら・新グローバル分散ファンド（限定追加型）2022-04	あおぞら投信	バランス	2.20%	1
7	あおぞら・新グローバル分散ファンド（限定追加型）2022-07	あおぞら投信	バランス	2.20%	1
8	インベスコ世界厳選株式オープン（為替ヘッジなし）毎月決算型	インベスコ	内外株式	3.30%	12
9	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信（Ａコース）	アライアンス	海外株式	3.30%	2
10	のむラップ・ファンド（やや積極型）	野村アセット	バランス	1.10%	1

※購入時手数料率が段階手数料の商品は、一番高い区分の手数料率を表示しております。

２．利益相反の適切な管理

（２）一時払保険の販売上位１０商品（2022年４月～2023年３月）

特定の保険会社の商品や、外貨・円貨問わず幅広い商品の販売を行っております。

	商品名	保険会社	通貨	種類
1	生涯プレミアムワールド5	Ｔ＆Ｄ	外貨	定額終身
2	外貨建・エブリバディプラス	明治安田	外貨	定額終身
3	やさしさ、つなぐ2	三井住友海上プライマリー	外貨・円貨	定額終身
4	プレミアプレゼント３	第一フロンティア	外貨・円貨	定額終身
5	介護バリューＵＳ	ＰＧＦ	外貨	定額終身
6	ふるは-とＪロードプラス	住友	円貨	定額終身
7	長生きＭｙ介護	太陽	円貨	定額終身
8	生涯プレミアムジャパン5	Ｔ＆Ｄ	円貨	定額終身
9	おおきな、まごころ２	三井住友海上プライマリー	外貨・円貨	定額終身
10	しあわせ、ずっと３	三井住友海上プライマリー	外貨	定額終身

３． 手数料等の明確化

当行はお客さまにご負担いただく手数料やその他費用等について、資料に基づいて丁寧にご説明いたします。
また、お客さまに直接ご負担いただかない特定保険商品においては、当行が保険会社から受領する代理店手数料の開示を行っております。

【具体的取組み】

- 契約締結前交付書面や目論見書等を用いてお客さまがご理解いただけるように手数料等のご負担額を説明いたします。
- 法令で義務付けられた書面のほかタブレット端末等のツールを活用し、お客さまにとってわかりやすい説明を行ってまいります。

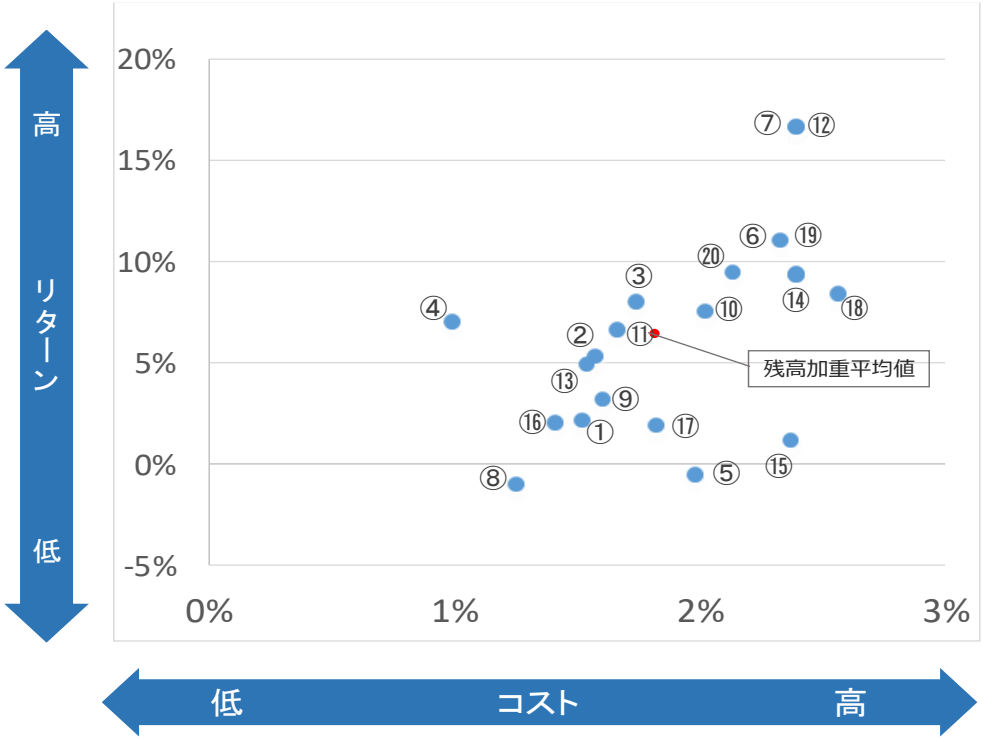
３． 手数料等の明確化

（１）投資信託の預り残高上位２０銘柄のコスト･リターン

【2023年3月末】

預り残高上位20銘柄の平均コストは1.82%、平均リターンは6.47%となりました。

【単位：%】



	銘柄名	コスト	リターン
①	ひふみプラス	1.52	2.23
②	のむラップ･ファンド（普通型）	1.57	5.40
③	のむラップ･ファンド（積極型）	1.74	8.06
④	ストックインデックスファンド２２５	0.99	7.07
⑤	投資のソムリエ	1.98	-0.44
⑥	ダイワ･ＵＳ－ＲＥＩＴ･オープン（毎月決算型） Ｂコース	2.33	11.13
⑦	アライアンス･バーンスタイン･米国成長株投信（Ｄコース）	2.39	16.69
⑧	東京海上･円資産バランスファンド（毎月決算型）	1.25	-0.90
⑨	財産３分法ファンド（不動産･債券･株式）毎月分配型	1.60	3.25
⑩	東京海上･ジャパン･オーナーズ株式オープン	2.02	7.63
⑪	のむラップ･ファンド（やや積極型）	1.66	6.67
⑫	アライアンス･バーンスタイン･米国成長株投信（Ｂコース）	2.39	16.79
⑬	ＤＩＡＭ　Ｊ－ＲＥＩＴオープン（毎月決算コース）	1.54	5.00
⑭	アライアンス･バーンスタイン･米国成長株投信（Ａコース）	2.39	9.44
⑮	HSBCブラジル債券オープン（毎月決算型）	2.37	1.22
⑯	のむラップ･ファンド（保守型）	1.41	2.12
⑰	ＭＨＡＭ豪ドル債券ファンド（毎月決算型）	1.82	1.95
⑱	インベスコ世界厳選株式オープン（為替ヘッジなし）毎月決算	2.56	8.45
⑲	アライアンス･バーンスタイン･米国成長株投信（Ｃコース）	2.39	9.40
⑳	メキシコ･ボンド･オープン（毎月決算型）	2.13	9.53
	2023年3月末 残高加重平均値	1.82	6.47
	前年度末　残高加重平均値	1.83	7.85

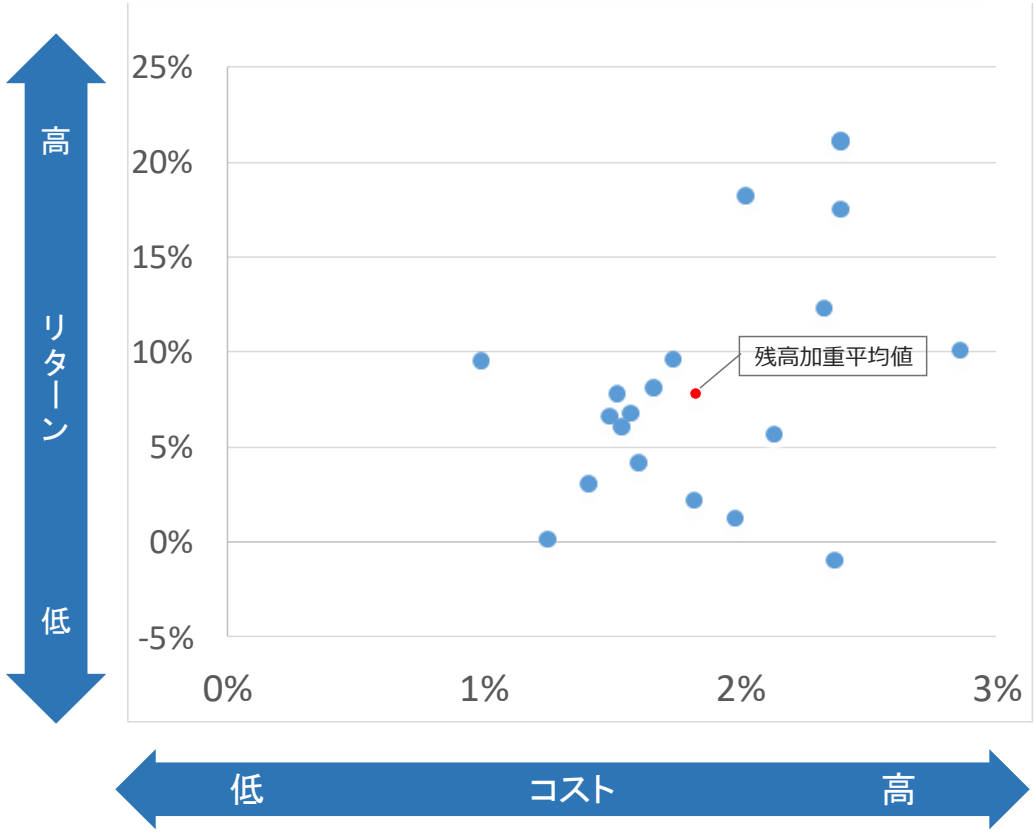
（注）
- 対象銘柄：預り残高上位20銘柄（設定後5年以上、私募投信除く）
- コスト：基準日時点の販売手数料率（税込）の1/5と信託報酬率（税込）の合計値
- 販売手数料率は当行の最低取扱額での料率
- 信託報酬率は目論見書上の実質的な信託報酬率の上限（その他費用･手数料を含まず）
- リターン：過去5年のトータルリターン（年率換算）
- 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

３． 手数料等の明確化

（１）投資信託の預り残高上位２０銘柄のコスト･リターン

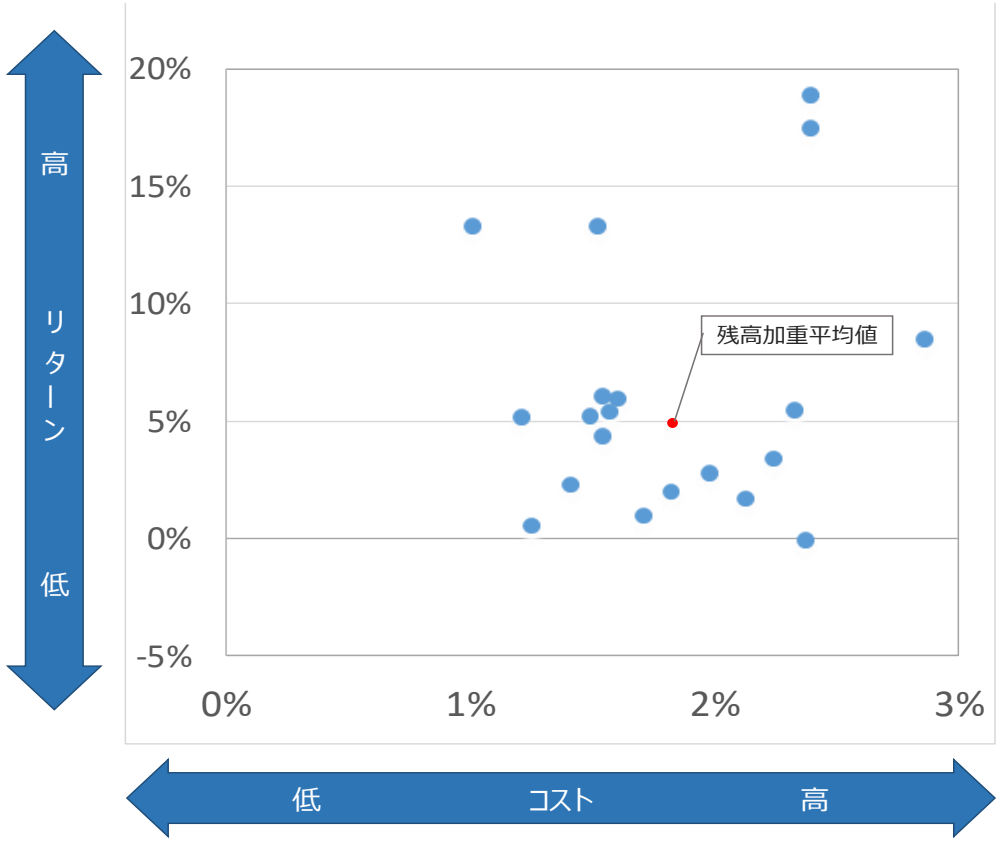
【2022年3月末】

平均コストは1.83%、平均リターンは7.85%でした。



【2021年3月末】

平均コストは1.83%、平均リターンは4.89%でした。

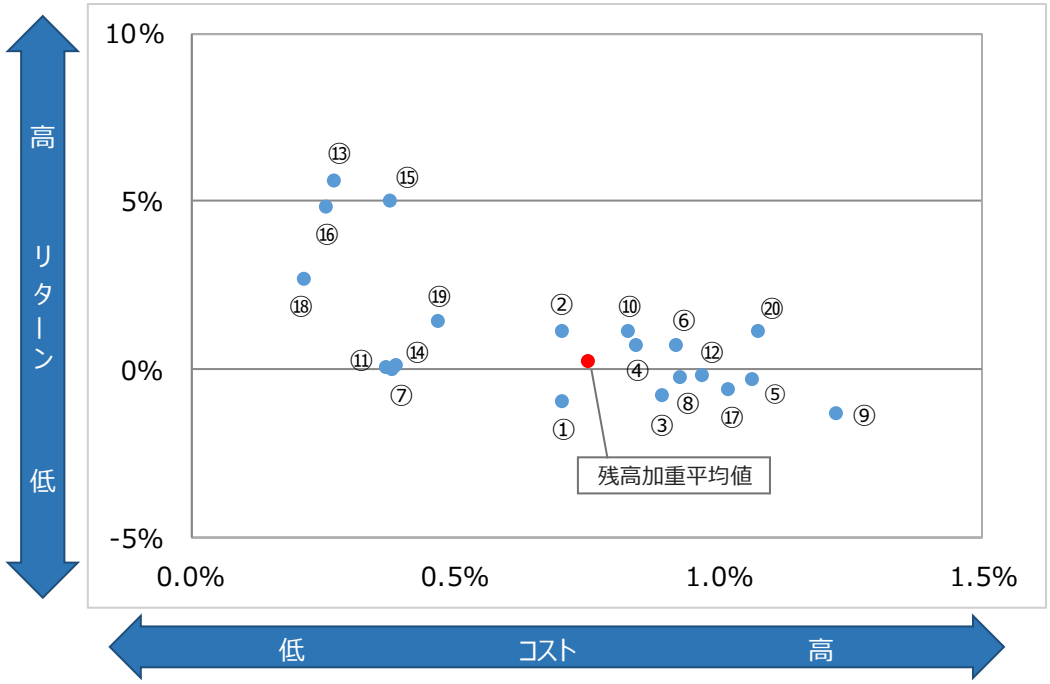


3． 手数料等の明確化

（２）外貨建保険のコスト･リターン

【2023年3月末】

外貨建保険の平均コストは0.75%、平均リターンは0.24%となりました。



【単位：%】

	商品名	コスト	リターン
①	やさしさ、つなぐ	0.70	-0.92
②	プレミアレシーブ（外貨建）	0.70	1.13
③	生涯プレミアムワールド４	0.89	-0.75
④	しあわせ、ずっと	0.84	0.72
⑤	えがお、ひろがる	1.06	-0.32
⑥	プレミアプレゼント	0.92	0.72
⑦	ロングドリームプラス	0.38	-0.02
⑧	プレミアジャンプ･年金（外貨建）	0.97	-0.16
⑨	アップサイドプラス（外貨建）	1.22	-1.30
⑩	ロングドリームGOLD	0.83	1.14
⑪	ロングドリーム	0.37	0.07
⑫	プレミアジャンプ	0.93	-0.20
⑬	生涯プレミアムワールド	0.27	5.60
⑭	みらい、そだてる	0.39	0.13
⑮	生涯プレミアムワールド２	0.38	5.00
⑯	えんドル君+USD	0.25	4.84
⑰	生涯プレミアムワールド３	1.02	-0.57
⑱	えんドル君+AUD	0.21	2.69
⑲	アドバンテージ･セレクトPG	0.47	1.43
⑳	外貨建エブリバディプラス（豪ドル）	1.08	1.13
	2023年3月末 残高加重平均値	0.75	0.24
	前年度末　残高加重平均値	0.64	1.40

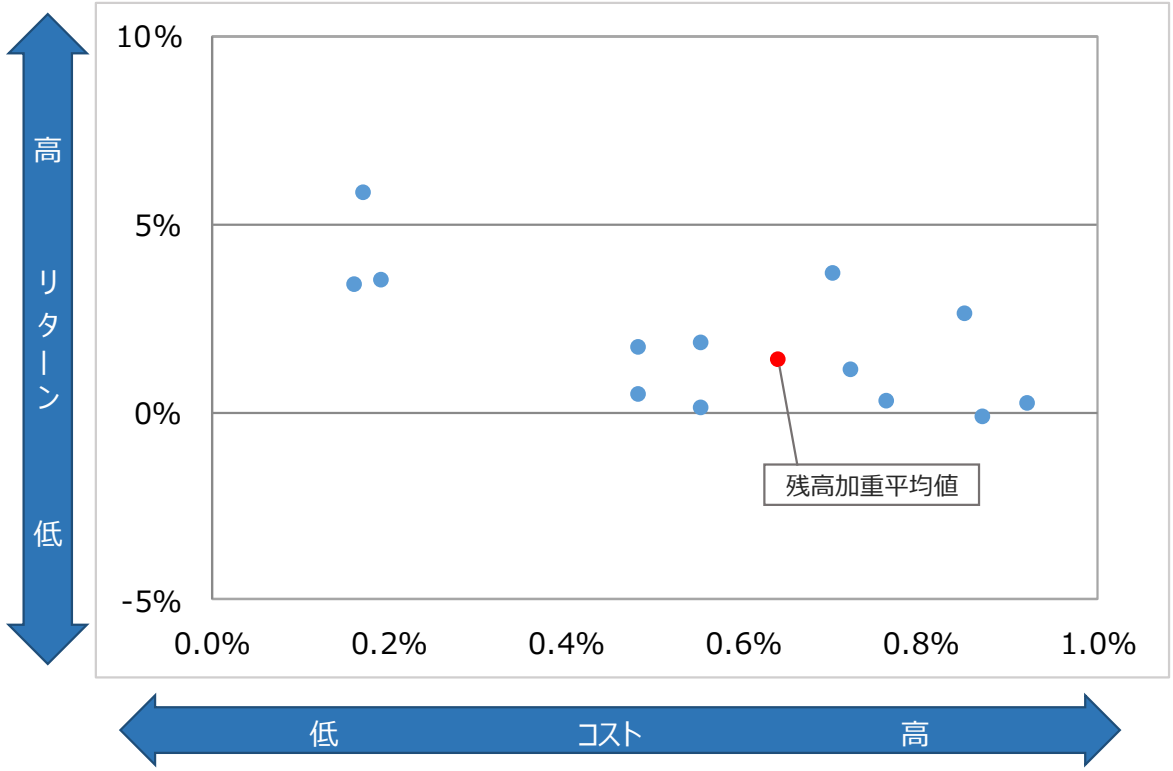
（注）
- 対象商品：契約後5年以上、解約済･年金の支払が開始している契約は除外した全13商品が対象
- コスト：５年以上保有している契約について、各契約の新契約手数料率と継続手数料率（支払累計）の合計値を契約期間（経過月数）で年率換算したものを各契約の一時払保険料で加重平均
- 新契約手数料率が年齢等により異なる商品については、最大値と最小値の単純平均もしくは、残高加重平均により算出した手数料率を使用
- リターン：(基準日時点の解約返戻金額＋基準日時点の既支払金額－契約時点の一時払保険料) ÷ (契約時点の一時払保険料) を年率に換算し、各契約のリターン率を、各契約の一時払保険料で加重平均する（いずれも円換算）
- 解約返戻金額について、時価評価を行うため、金利変動による市場価格調整(MVA)は反映する

３． 手数料等の明確化

（２）外貨建保険のコスト･リターン

【2022年3月末】

外貨建保険の平均コストは0.64%、平均リターンは1.40%でした。



４． 重要な情報のわかりやすい提供

お客さまにご提案する金融商品・サービスにかかるリスク・リターンや取引条件等の重要情報は、契約締結前交付書面や目論見書、商品説明資料や販売用資料等を用いて、お客さまの知識・経験・財産等の状況をふまえ、わかりやすく丁寧な説明に努めてまいります。

【具体的取組み】

- 投資信託のリスク・リターンや取引条件等は、書面のほかタブレット端末等のツールを活用し、お客さまにとってわかりやすい説明を行ってまいります。
- 一部商品について「重要情報シート」を用いてお客さまに応じたわかりやすい情報提供を行ってまいります。

※「重要情報シート」とは、金融商品やサービスに関する重要な情報を簡潔に記載し、各業態の枠を超えた多様な商品の比較を可能にするものです。当行では、一部商品から運用を開始し、順次対象商品を拡充してまいります。

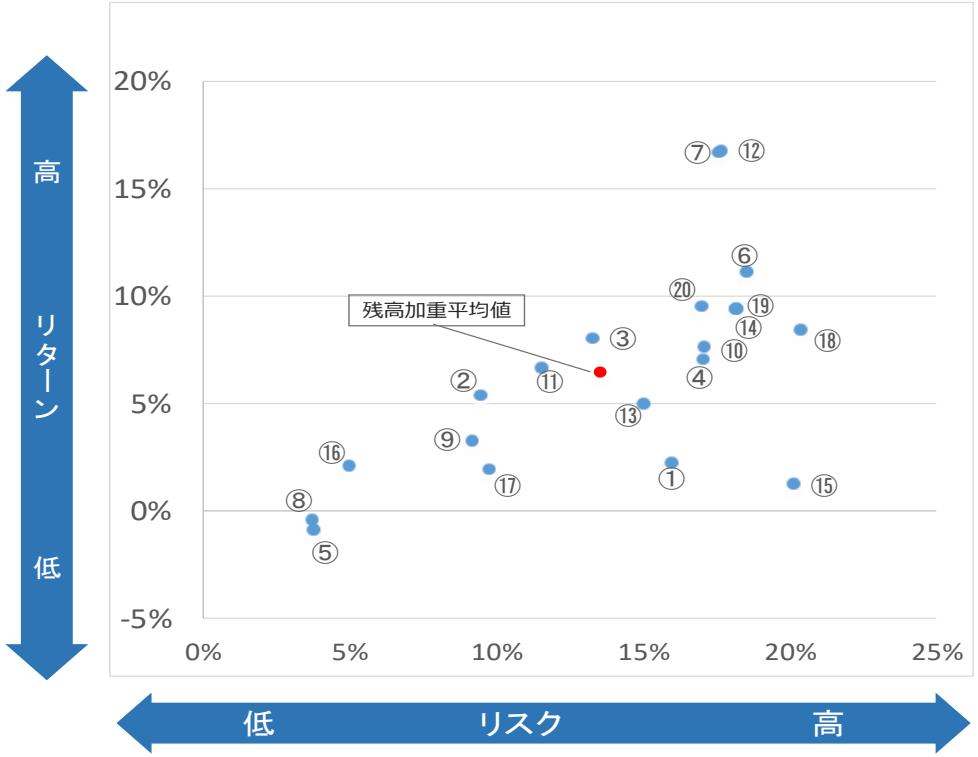
４． 重要な情報のわかりやすい提供

（１）投資信託の預り残高上位２０銘柄のリスク･リターン

【2023年3月末】

預り残高上位20銘柄の平均リスクは13.50%、平均リターンは6.47%となりました。

【単位：%】



	銘柄名	リスク	リターン
①	ひふみプラス	15.97	2.23
②	のむラップ･ファンド（普通型）	9.46	5.40
③	のむラップ･ファンド（積極型）	13.28	8.06
④	ストックインデックスファンド２２５	17.05	7.07
⑤	投資のソムリエ	3.72	-0.44
⑥	ダイワ･ＵＳ－ＲＥＩＴ･オープン（毎月決算型） Ｂコース	18.52	11.13
⑦	アライアンス･バーンスタイン･米国成長株投信（Ｄコース）	17.56	16.69
⑧	東京海上･円資産バランスファンド（毎月決算型）	3.76	-0.90
⑨	財産３分法ファンド（不動産･債券･株式） 毎月分配型	9.16	3.25
⑩	東京海上･ジャパン･オーナーズ株式オープン	17.08	7.63
⑪	のむラップ･ファンド（やや積極型）	11.52	6.67
⑫	アライアンス･バーンスタイン･米国成長株投信（Ｂコース）	17.66	16.79
⑬	ＤＩＡＭ Ｊ－ＲＥＩＴオープン（毎月決算コース）	15.00	5.00
⑭	アライアンス･バーンスタイン･米国成長株投信（Ａコース）	18.20	9.44
⑮	HSBCブラジル債券オープン（毎月決算型）	20.14	1.22
⑯	のむラップ･ファンド（保守型）	4.97	2.12
⑰	ＭＨＡＭ豪ドル債券ファンド（毎月決算型）	9.74	1.95
⑱	インベスコ世界厳選株式オープン（為替ヘッジなし） 毎月決算	20.35	8.45
⑲	アライアンス･バーンスタイン･米国成長株投信（Ｃコース）	18.16	9.40
⑳	メキシコ･ボンド･オープン（毎月決算型）	16.97	9.53
	2023年3月末 残高加重平均値	13.50	6.47
	前年度末 残高加重平均値	12.40	7.85

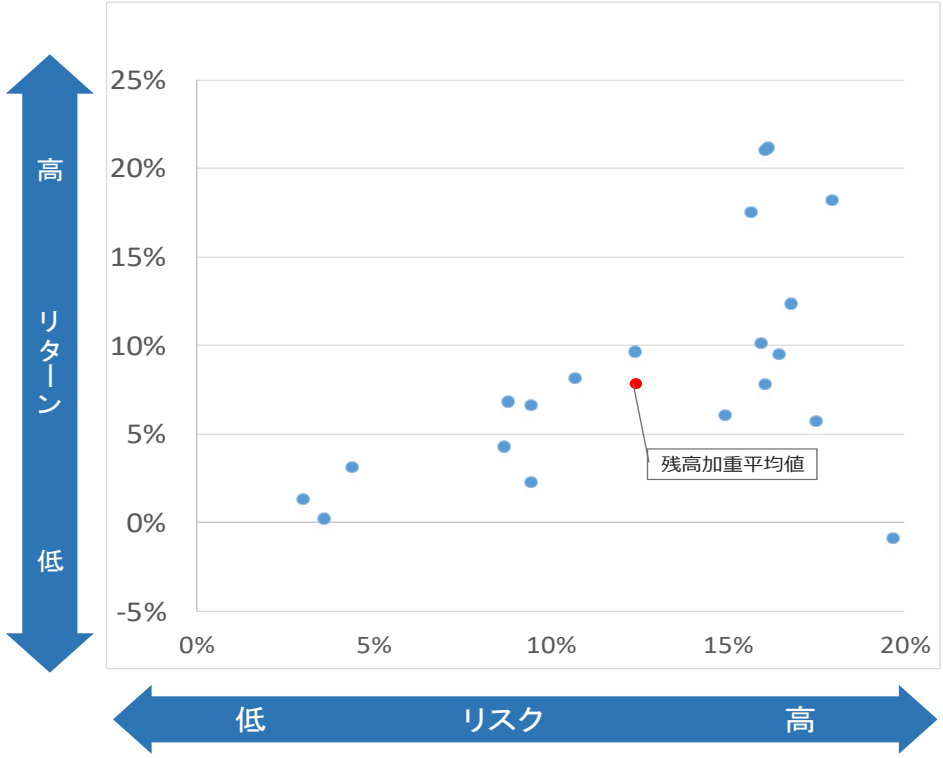
（注）
- 対象銘柄：預り残高上位20銘柄（設定後5年以上、私募投信除く）
- リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
- リターン：過去5年のトータルリターン（年率換算）
- 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

４． 重要な情報のわかりやすい提供

（１）投資信託の預り残高上位２０銘柄のリスク･リターン

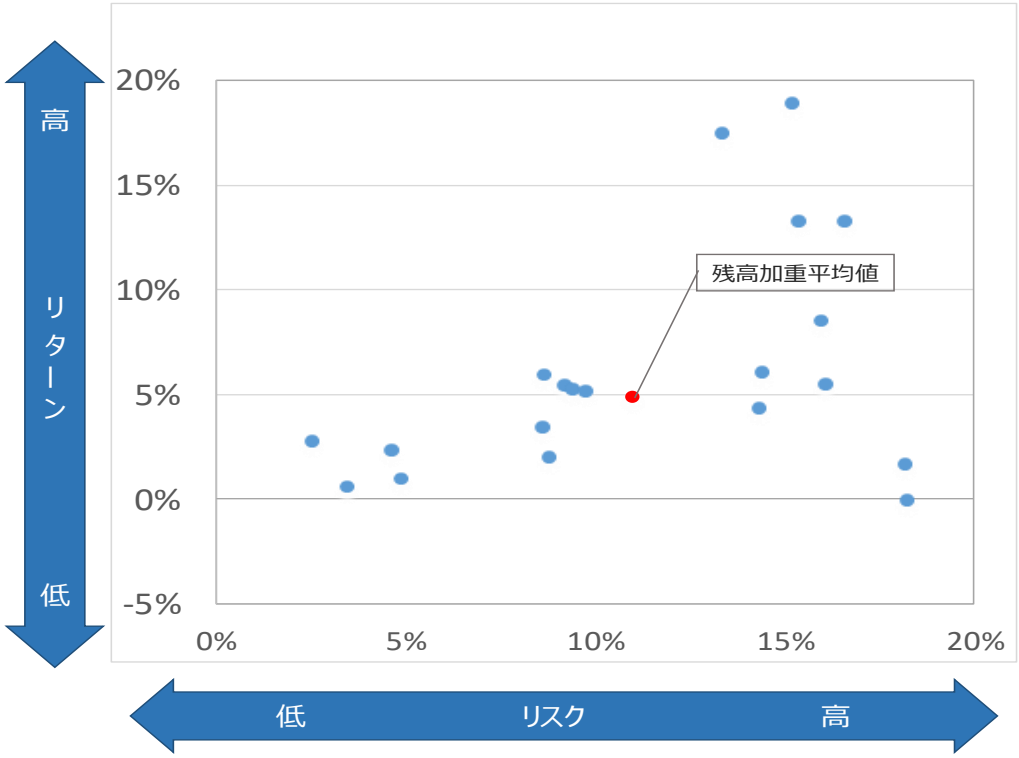
【2022年3月末】

平均リスクは12.40%、平均リターンは7.85%でした。



【2021年3月末】

平均リスクは10.95%、平均リターンは4.89%でした。



４． 重要な情報のわかりやすい提供

（２）重要情報シートの整備状況

一部商品から運用を開始し、順次対象商品を拡充してまいります。

【金融事業者編】

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る

重要情報シート（金融事業者編）

TOTTORI BANK 青い鳥の銀行です。鳥取銀行

1 当行の基本情報 （当行はお客さまに金融商品の販売または販売仲介をする者です）

名称	株式会社　鳥取銀行	当行の概要を記したウェブサイト
登録番号	登録金融機関　中国財務局長（登金）第3号	https://www.tottoribank.co.jp
加入協会	日本証券業協会	

2 取扱商品 （当行がお客さまに提供できる金融商品の種類は次のとおりです）

商品区分	当行が販売		当行が販売を仲介※2		商品区分	当行が販売		当行が販売を仲介※2	
	窓口	ネット	窓口	ネット		窓口	ネット	窓口	ネット
円 預 金	○	○	—	—	外貨預金	○	○	—	—
円建債券	○※1	—	—	○	外貨建債券	—	—	○	○
国内株式	—	—	—	○	外国株式	—	—	—	○
投資信託	○	○	—	○	仕 組 債	—	—	○※3	—
保　険（投資リスクなし）	○	○	—	—	保　険（投資リスクあり）	○	—	—	—
REIT	—	—	—	○	ETF	—	—	—	○
その他の商品	NISA（少額投資非課税制度）、iDeCo（個人型確定拠出年金）※4 、国民年金基金 ※5								

【個別商品編：投資信託】

TOTTORI BANK 青い鳥の銀行です。鳥取銀行

重要情報シート（個別商品編）：投資信託

この資料は、この商品の全ての事項を記載したものではありません。ご検討、お申込みに際しては、「交付目論見書」「目論見書補完書面」などを必ずお読みください。

投資信託は、預金とは異なり元本・利回りの保証がなく、預金保険の対象ではありません。

1．商品等の内容（当行は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	ストック インデックス ファンド２２５
組成会社（運用会社）	大和アセットマネジメント株式会社
販売委託元	大和アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	わが国の株式に投資し、日経平均株価（日経２２５）に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容する方。
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	ありません。

（質問例）① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

５． お客さまにふさわしいサービスの提供

当行は「金融商品勧誘方針」を定め、常にお客さまの信頼と期待に添うよう努めております。資産形成・資産運用のご提案にあたっては、お客さまとの対話を重ねてお取引目的やニーズ等を把握し、お客さまにご納得いただける商品・サービスの提案に努めてまいります。

当行は金融商品の組成に携わっていないため、他社が組成した金融商品の中からお客さまにお取引目的やリスク許容度等に応じて商品・サービスを選択していただけるよう取扱商品・サービスを厳選し、総合的なコンサルティングサービスの提供に努めてまいります。

お客さまに安心してお取引を継続していただくために、保有資産の運用状況や投資環境の変化等、お客さまの投資判断に必要な情報を提供し、丁寧なアフターフォローを行ってまいります。
また、インターネットバンキングやウェブサイトでの情報提供を充実させ、お客さまの利便性向上を図ってまいります。

【具体的取組み】

- お客さまのニーズに応じてライフプランシミュレーションやポートフォリオ提案ツールを活用したゴールベースアプローチの提案を行ってまいります。

※「ゴールベースアプローチ」とは、お客さまそれぞれの将来の目標に応じて資産形成を考える方法で、ライフイベント（教育資金や住宅資金、老後資金など）に応じた目標（ゴール）を定め、そこから逆算して投資手法や投資方針を決めるという考え方です。

- 当行が定める基準に従い、お客さまがご契約された当初の目的を確認しながら直近の運用状況をご確認いただくアフターフォロー活動を行っております。

５． お客さまにふさわしいサービスの提供

（１） 多様なニーズにお応えする商品ラインナップなどの整備

【投資信託のラインナップ】

投資対象など		取扱商品数	増減	割合
債券		31	0	34.1%
	国内	1	0	1.1%
	海外・内外	30	0	33.0%
株式		42	9	46.2%
	国内	9	0	9.9%
	海外・内外	33	9	36.3%
REIT		9	0	9.9%
	国内	3	0	3.3%
	海外・内外	6	0	6.6%
バランス		25	3	27.5%
その他		1	0	1.1%
合計		108	12	100.0%
うちつみたてNISA対象		6	0	6.6%

コア・サテライト戦略にもとづき、各投資対象に偏らないラインナップの整備に努めてまいります。
※コア・サテライト戦略とは、保有する資産をコア（核）部分とサテライト（衛星）部分に分けて考え運用することを指します。

５．お客さまにふさわしいサービスの提供

（１）多様なニーズにお応えする商品ラインナップなどの整備

【投資信託のラインナップ】

鳥取銀行 主な取扱ファンドの投資対象別分類

お客さまのライフプランやニーズにあわせて、さまざまなタイプの投資信託よりお選びください。

投資対象		国内	海外		
	NISA専用つみたて	ｉＦｒｅｅ ８資産バランス	ｉＦｒｅｅ ＮＹダウ・インデックス		
		ｉＦｒｅｅ 日経２２５インデックス	ｉＦｒｅｅ 外国株式インデックス(為替ヘッジなし)		
		ｉＦｒｅｅ Ｓ&Ｐ５００インデックス	ｉＦｒｅｅ 新興国株式インデックス		
株式	国内株式	ストック インデックス ファンド２２５	コモンズ30ファンド	明治安田米国中小型成長株式ファンド	ワールド・ビューティー・オープン(為替ヘッジなし)
		トピックスオープン	ひふみプラス	インベスコ世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>(年１回決算型)／<為替ヘッジなし>(年１回決算型)／<為替ヘッジあり>(毎月決算型)／<為替ヘッジなし>(毎月決算型) 愛称：世界のベスト	東京海上・宇宙関連株式ファンド(為替ヘッジなし)
		ＪＰＸ日経４００ファンド	インデックスファンド海外株式(ヘッジなし)		ワールド・インフラ好配当株式ファンド(成長型)／(毎月決算型) 愛称：世界のかけ橋(成長型)／(毎月決算型)
		優良日本株ファンド　愛称：ちから株	米国株式インデックス(Ｓ&Ｐ５００)		
		脱炭素ジャパン	米国株式配当貴族(年４回決算型)	ひふみワールド＋	
		ニッセイ健康応援ファンド	次世代米国代表株ファンド　愛称：メジャー・リーダー	イノベーティブ・カーボンニュートラル戦略ファンド	シュローダーＢＩＣｓ株式ファンド
		東京海上・ジャパン・オーナーズ株式オープン	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Ａコース(為替ヘッジあり)／ Ｂコース(為替ヘッジなし)／ Ｃコース毎月決算型(為替ヘッジあり)予想分配金提示型／ Ｄコース毎月決算型(為替ヘッジなし)予想分配金提示型	ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド／ ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(予想分配金提示型) 愛称：ポジティブ・チェンジ	ＨＳＢＣ ブラジル株式ファンド(３ヶ月決算型)
		Ｊオープン(小型株)		グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド 愛称：健次	ＨＳＢＣ インド株式ファンド(３ヶ月決算型)
					高成長インド・中型株式ファンド
	バランス	のむラップ・ファンド(保守型)／(やや保守型)／(普通型)／(やや積極型)／(積極型)		東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)　愛称：円奏会	グローバルＥＳＧバランスファンド (為替ヘッジあり)年２回決算型／ (為替ヘッジなし)年２回決算型 愛称：ブルー・アース
		ラップ・コンシェルジュ(安定タイプ)／(ミドルタイプ)／(成長タイプ)		財産３分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	
		ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド(１年決算型)／(毎月分配型) 愛称：ノアリザーブ１年／ノアリザーブ		世界の財産３分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	
				ＧＷ７つの卵	オール・マーケット・インカム戦略 (資産成長重視コース)／(奇数月定率分配コース) 愛称：未来ノート
		ピクテ・ゴールデン・リスクプレミアム・ファンド　愛称：ポラリス		投資のソムリエ	
債券	国内債券	ジャパン・ソブリン・オープン	国際債券	ＭＨＡＭ豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)／(為替ヘッジなし) 愛称：ユーロ・スピリッツ	野村テンプルトン・トータル・リターン Ｃコース／Ｄコース
				グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	高利回り社債オープン・為替ヘッジ(毎月分配型)／ 高利回り社債オープン(毎月分配型)	ニッセイ短期インド債券ファンド (年２回決算型)／(毎月決算型)
				ＵＢＳ 公益・金融社債ファンド (為替ヘッジあり)／(為替ヘッジなし) 愛称：わかば／めばえ		メキシコ・ボンド・オープン(毎月決算型)
				ピムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド (毎月分配型)	三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド (為替ヘッジあり／３カ月決算型)／ (為替ヘッジなし／３カ月決算型)	ＨＳＢＣ ブラジル債券オープン(毎月決算型)
リート	国内リート	ＤＩＡＭ　Ｊ－ＲＥＩＴオープン (２カ月決算コース)／(毎月決算コース) 愛称：オーナーズ・インカム２Ｍ／オーナーズ・インカム	国際リート	ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン(毎月決算型) Ｂコース(為替ヘッジなし)	アジア好利回りリート・ファンド(年１回決算型)／ アジア好利回りリート・ファンド	シュローダー・グローバル・リート ＥＳＧフォーカス・ファンド (資産成長型)／(予想分配金提示型)
		野村Ｊリートファンド				
その他	その他	三菱ＵＦＪ 純金ファンド 愛称：ファインゴールド				

7　8

５． お客さまにふさわしいサービスの提供

（１） 多様なニーズにお応えする商品ラインナップなどの整備

【保険商品のラインナップ】

	取扱商品数	増減	割合
一時払保険	17	2	38.6%
個人年金保険	3	0	6.8%
介護年金保険	1	1	2.3%
終身保険	13	1	29.5%
平準払保険	26	-1	59.1%
個人年金保険	2	-1	4.5%
介護年金保険	1	0	2.3%
医療保険	9	0	20.5%
がん保険	3	0	6.8%
終身保険	4	0	9.1%
定期・収入保障保険	4	0	9.1%
その他	3	0	6.8%
火災保険	2	0	4.5%
合計	45	1	100.0%

お客さまのニーズに沿ったラインナップとなるよう、随時取扱商品の見直しを行ってまいります。

５．お客さまにふさわしいサービスの提供

（１）多様なニーズにお応えする商品ラインナップなどの整備

【保険商品のラインナップ】

保険商品取扱一覧

2023年4月3日改定

保険種類		商品名	引受保険会社	個人向け	法人向け
一時払	変額個人年金保険	デュアルドリーム	日本生命保険	●	
	定額個人年金保険	プレミアジャーニー	第一フロンティア生命保険	●	
		あしたの、よろこび２	三井住友海上プライマリー生命保険	●	
	定額介護年金保険	長生き My 介護	太陽生命保険	●	
	終身保険	エブリバディⅡ	明治安田生命保険	●	
		外貨建・エブリバディプラス（バランスタイプ）	明治安田生命保険	●	
		ふるはーと１ロードプラス	住友生命保険	●	
		プレミアプレゼント３	第一フロンティア生命保険	●	●
		プレミアレシーブ（円建）	第一フロンティア生命保険	●	
		プレミアレシーブ（外貨建）	第一フロンティア生命保険	●	
		生涯プレミアムジャパン５	T&D フィナンシャル生命保険	●	
		生涯プレミアムワールド５	T&D フィナンシャル生命保険	●	
		みんなにやさしい終身保険	T&D フィナンシャル生命保険	●	
		介護バリューUS	PGF 生命保険	●	
		しあわせ、ずっと３	三井住友海上プライマリー生命保険	●	
		おおきな、まごころ２	三井住友海上プライマリー生命保険	●	
		やさしさ、つなぐ２	三井住友海上プライマリー生命保険	●	
平準払	個人年金保険	虹色きっぷ	明治安田生命保険	●	
		たのしみ未来 たのしみ未来（学資積立プラン）	住友生命保険	●	
		たのしみ未来グローバル たのしみ未来グローバル（学資積立プラン）	住友生命保険	●	
	介護年金保険	My 介護 Best プラス	太陽生命保険	●	
	終身保険（＊）	ふるはーとＦ	住友生命保険	●	●
		一生のお守り	SOMPO ひまわり生命保険	●	●
		終身保険	SOMPO ひまわり生命保険	●	●
		長生き支援終身	東京海上日動あんしん生命保険	●	●
	養老保険（＊）	ニッセイ福利厚生プラン 養老保険（事業保険投）	日本生命保険		●
	変額保険(有期型)（＊）	ユニット・リンク	アクサ生命保険	●	
	定期保険（＊）	無配当定期保険	SOMPO ひまわり生命保険	●	●
		無配当無解約返戻金型定期保険	SOMPO ひまわり生命保険	●	●
	収入保障保険（＊）	じぶんと家族のお守り	SOMPO ひまわり生命保険	●	●
		家計保障定期保険 NEO	東京海上日動あんしん生命保険	●	●
	医療保険（＊）	医療保険 EVER Prime	アフラック	●	●
		健康をサポートする医療保険　健康のお守り	SOMPO ひまわり生命保険	●	●
		新・健康のお守り ハート	SOMPO ひまわり生命保険	●	●
		女性のための医療保険 フェミニーヌ neo	SOMPO ひまわり生命保険	●	●
		笑顔をまもる認知症保険	SOMPO ひまわり生命保険	●	●
		メディカル KitR	東京海上日動あんしん生命保険	●	
	がん保険（＊）	「生きる」を創るがん保険 WINGS	アフラック	●	●
		健康をサポートするがん保険　真気のお守り	SOMPO ひまわり生命保険	●	●
		がん診断保険 R	東京海上日動あんしん生命保険	●	
	学資保険（＊）	夢みるこどもの学資保険	アフラック	●	
	生活障害保障保険（＊）	ナインガード	SOMPO ひまわり生命保険		●
住宅ローン火災保険（＊）		THE すまいの保険	損害保険ジャパン	●	
		トータルアシスト住まいの保険	東京海上日動火災保険	●	

●当行で定める販売資格を有する者が担当させていただきます。
●東京ローンプラザでは、住宅ローン火災保険のみのお取扱いとさせていただきます。
●＊印の保険商品は銀和商事株式会社との共同募集です。

TOTTORI BANK 鳥取銀行

保険募集指針

株式会社鳥取銀行

当行では、お客さまの幅広いニーズにお応えしていくために、生命保険・損害保険の取扱いを行っております。
お客さまに保険商品をお勧めする際には、保険業法および保険募集にかかる各種法令等を遵守し、公正かつ適切な保険募集に努めてまいります。

１．保険募集に関する法令の遵守と当行の責任について

●保険募集に際して、保険業法をはじめとする各種法令等の遵守に努めてまいります。
●万一、法令等に違反して保険募集を行ったことによりお客さまに損害を与えた場合には、当行は募集代理店としての販売責任を負うことを、お客さまに明示いたします。

２．保険募集の際にお客さまにお伝えすること

●当行が募集を行う保険商品の引受保険会社の商号や名称を、お客さまに明示いたします。
●同一種目の保険商品を複数取扱っている場合には、お客さまが自主的なご判断により保険商品を選択できるために必要な情報を、お客さまに提供いたします。
●保険契約の引き受けなどに保険金や解約返戻金等の支払いは保険会社が行うこと、引受保険会社が経営破綻した場合の取扱い等その他の保険契約にかかるリスクの所在について、お客さまに適切に説明いたします。

３．保険契約締結後の業務および苦情・相談の受付について

●保険契約に関する苦情や相談等の受付窓口を、お客さまに明示いたします。
●保険契約を締結いただいた後に当行が行う保険契約にかかる業務の内容を、お客さまに明示いたします。
●当行が募集を行った保険契約にかかるお客さまからのご契約内容のご照会、保険金等の支払い手続きに関する照会等を含むお客さまからの苦情・相談に対して、適切に対応いたします。
●なお、ご照会や苦情・相談の内容によっては、引受保険会社の受付窓口をご案内する、または引受保険会社と連携して対応させていただくこともございます。

４．お客さま対応事項の管理について

●保険募集時のお客さまへのご説明事項や、苦情・相談にかかるお客さまへのご対応事項につきまして、面談内容を記録させていただくとともに、保険募集時のお客さまへのご説明にかかる記録については、保険期間が終了するまで保存するなど、お客さま対応を適切に行うための管理を行います。

５．保険募集にかかる制限について

●保険契約者・被保険者になる方が、下記①または②の何れかに該当する場合には、当行では法令等により制限の課せられている一部の生命保険を原則としてお取扱いすることができません。
①法人・その代表者・個人事業主に対し当行が事業性資金の融資を行っている事業者（以下、「事業性資金の融資先」）である当該法人・その代表者・個人事業主の方。
②当行の「事業性資金の融資先」（従業員数が２０名以下）に勤務されている役員・従業員の方。
●当行の「事業性資金の融資先」（従業員数が２１名以上５０名以下）に勤務されている役員・従業員を保険契約者とする生命保険を取り扱う場合には、保険金その他の給付金（以下「保険金等」）について以下の金額を限度とさせていただきます。
◇生存または死亡に関する保険金等
保険契約者１人あたり１，０００万円
◇疾病診断、要介護、入院、手術に関する保険金等
診断等給付金（一時金）　・・・１保険事故につき１００万円
診断等給付金（年金）　・・・・月額換算５万円
疾病入院給付金 ・・・・・・・日額５千円（特定の疾病にかかる入院給付金は日額１万円）
疾病手術給付金 ・・・・・・・１手術に付き２０万円（特定の疾病にかかる手術給付金は４０万円）

６．募集代理店である当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関

●一般社団法人全国銀行協会（連絡先：全国銀行協会相談室　電話番号０５７０－０１７１０９または０３－５２５２－３７７２）

７．お問合せ窓口

●保険契約に関するご照会や苦情・相談につきましては、当行営業店、または下記のお問合せ窓口までご連絡ください。

お客さま相談窓口：鳥取銀行お客さまセンター　０１２０－８６６－２３５
個人コンサルティング部　０８５７－３７－０２３９
受付時間：午前９時～午後５時（土・日・祝日・銀行休業日は除く）

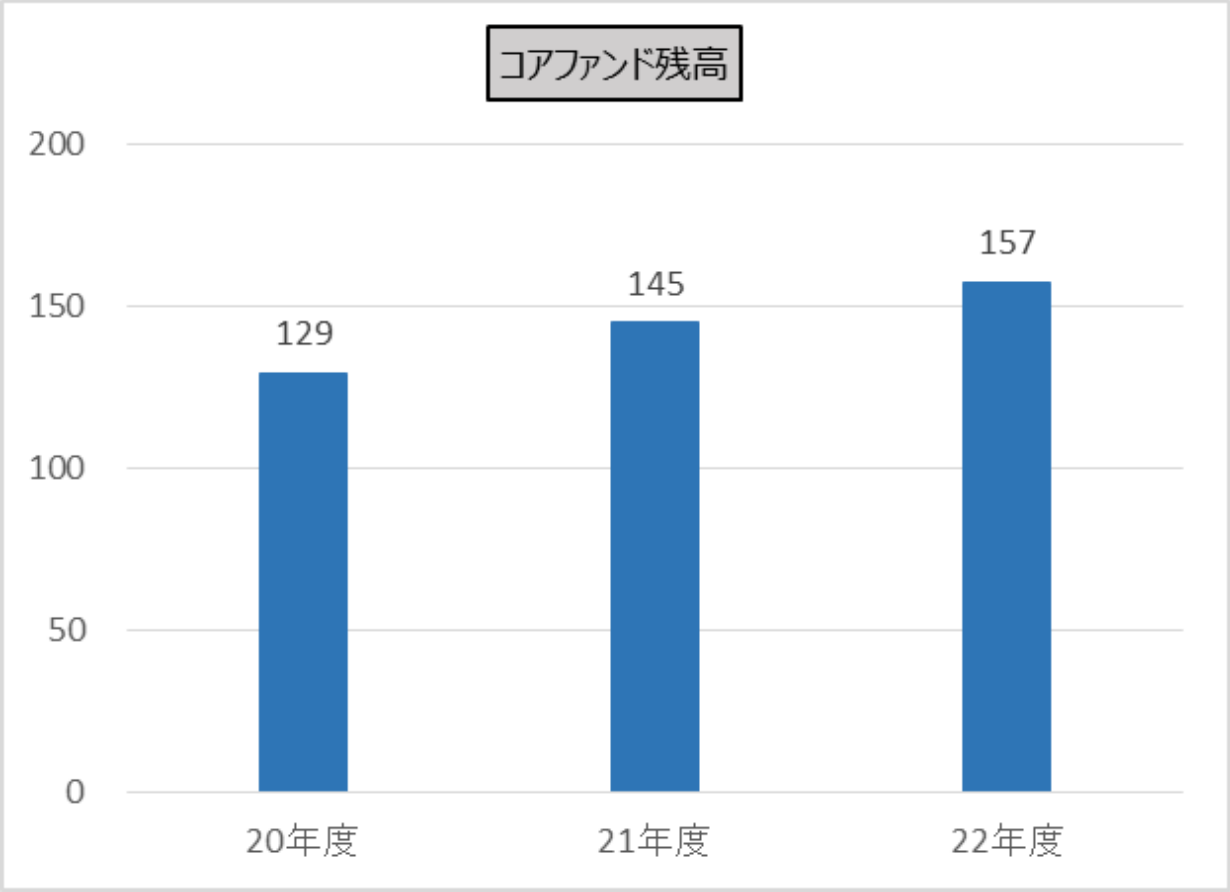
2020年6月2日改定

５． お客さまにふさわしいサービスの提供

（２）コアファンドの預り残高

コアファンドの預り残高は着実に増加しております。

【単位：億円】



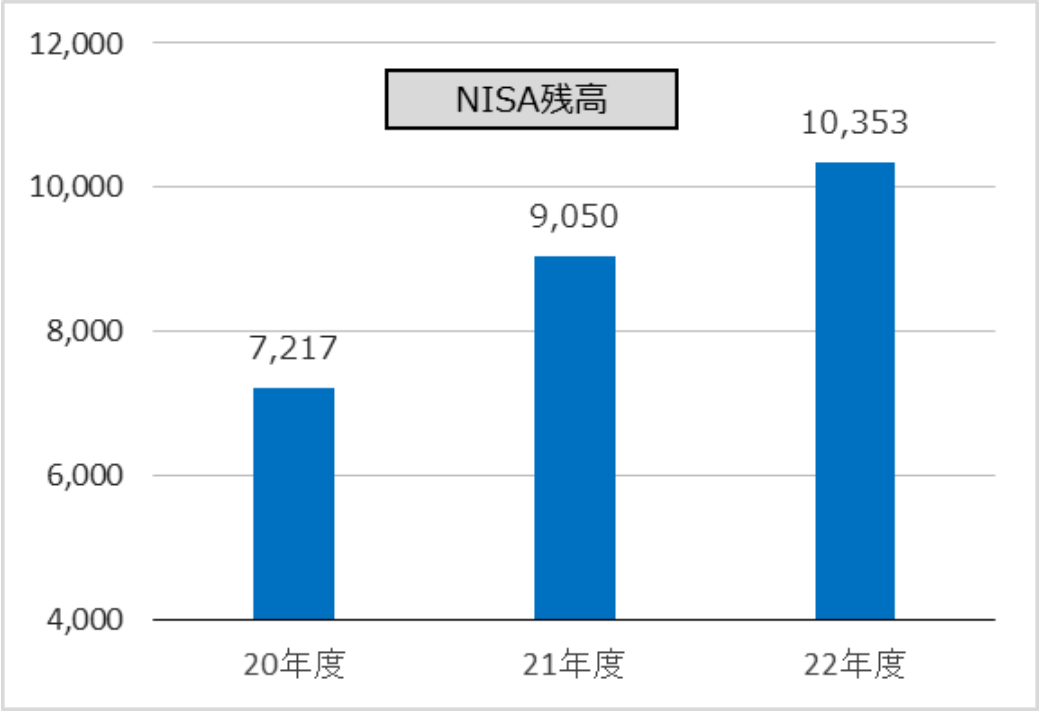
（注）

- コアファンドとは、投資信託において、分散投資により価格変動を抑え、中長期保有に適したファンドを指します。
- コアファンドの基準は、上記考え方をもとに鳥取銀行が独自に定めた基準・内容に基づいています。
- 2023年3月末現在、バランスファンドのうち21ファンドをコアファンドに選定しています。

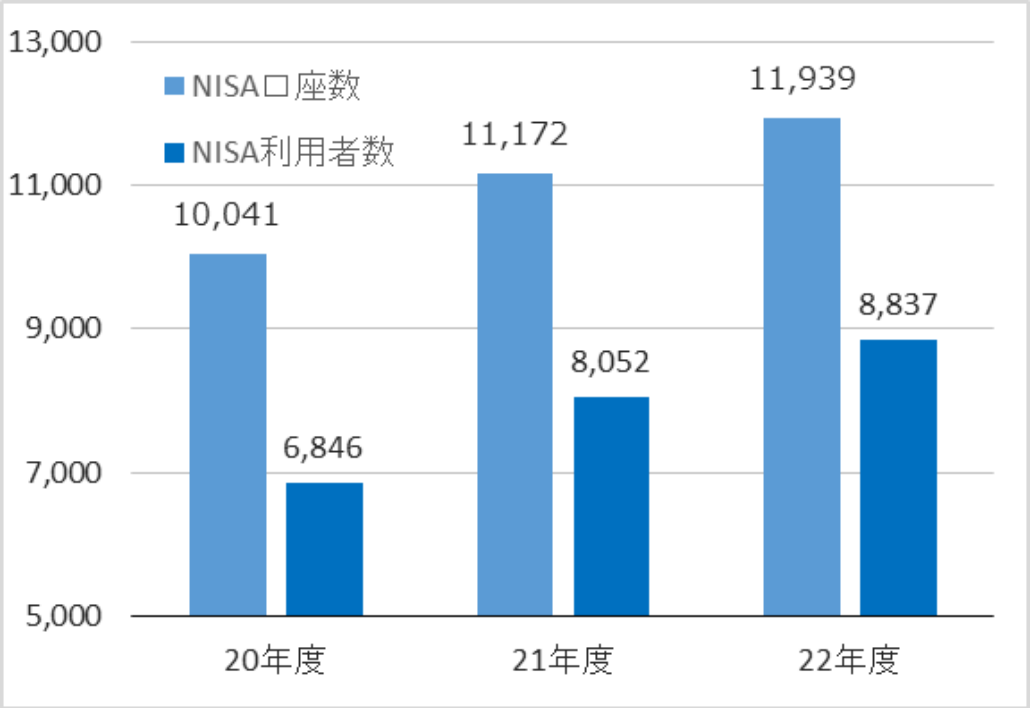
５． お客さまにふさわしいサービスの提供

（３）NISA（少額投資非課税制度）のご利用状況

【単位：百万円】



【単位：件、人】

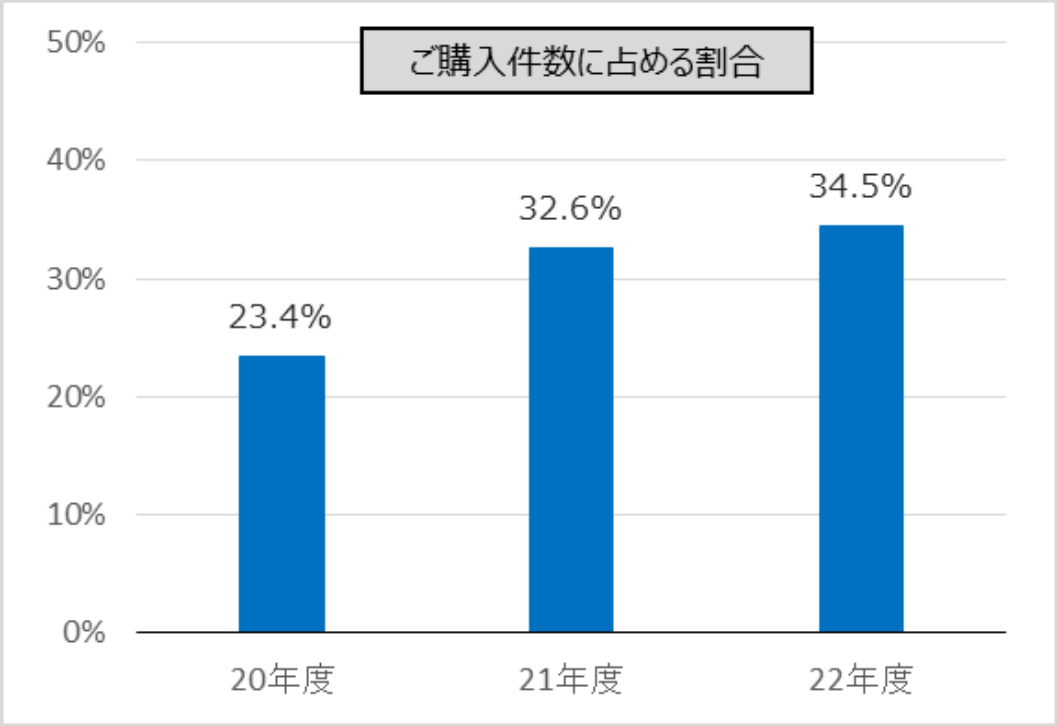


NISA（少額投資非課税制度）とは、個人のお客さまの資産運用を応援する税制優遇制度で、お客さまの年齢やご投資意向に応じて「一般NISA」「つみたてNISA」「ジュニアNISA」からお選びいただけます。

５． お客さまにふさわしいサービスの提供

（４）ホームページ、タブレット端末による情報提供・サービス

【インターネット経由での投資信託ご購入件数の割合】



- 当行ではインターネット経由で投資信託をご購入いただくと、ご購入手数料を20%割引しております(積立契約（定時定額購入）を除きます)。
- インターネットをご利用いただくことで、ご来店いただかなくてもタイムリーにご注文、ご照会をいただくことができます。

５． お客さまにふさわしいサービスの提供

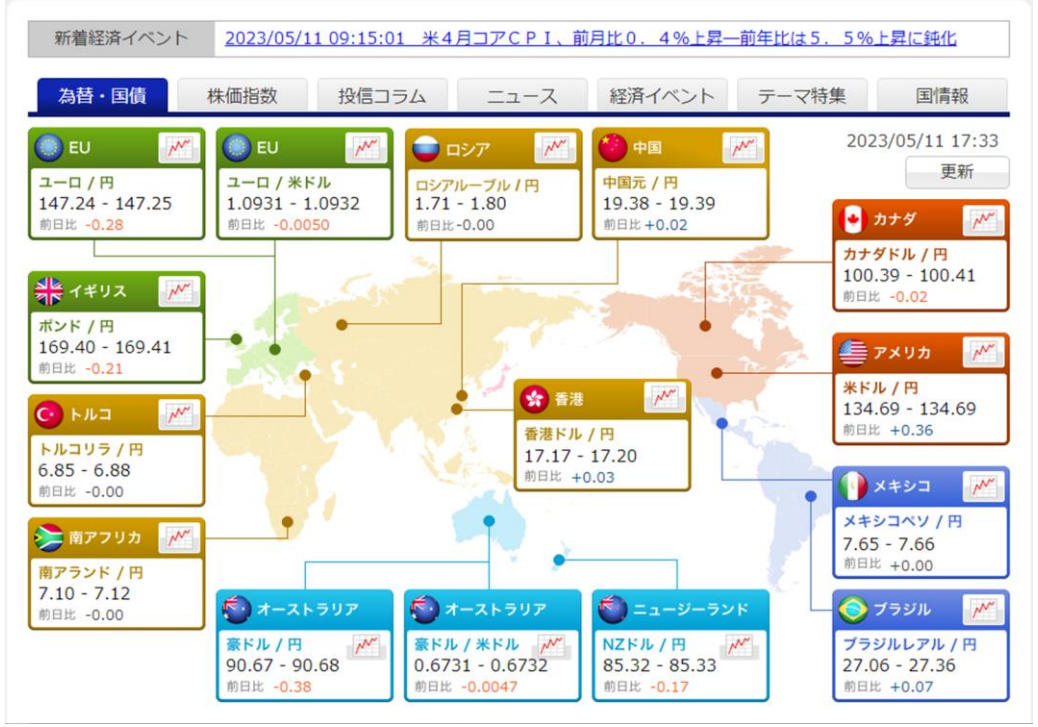
（４）ホームページ、タブレット端末による情報提供・サービス

【ホームページでの情報提供】

５． お客さまにふさわしいサービスの提供

（４）ホームページ、タブレット端末による情報提供・サービス

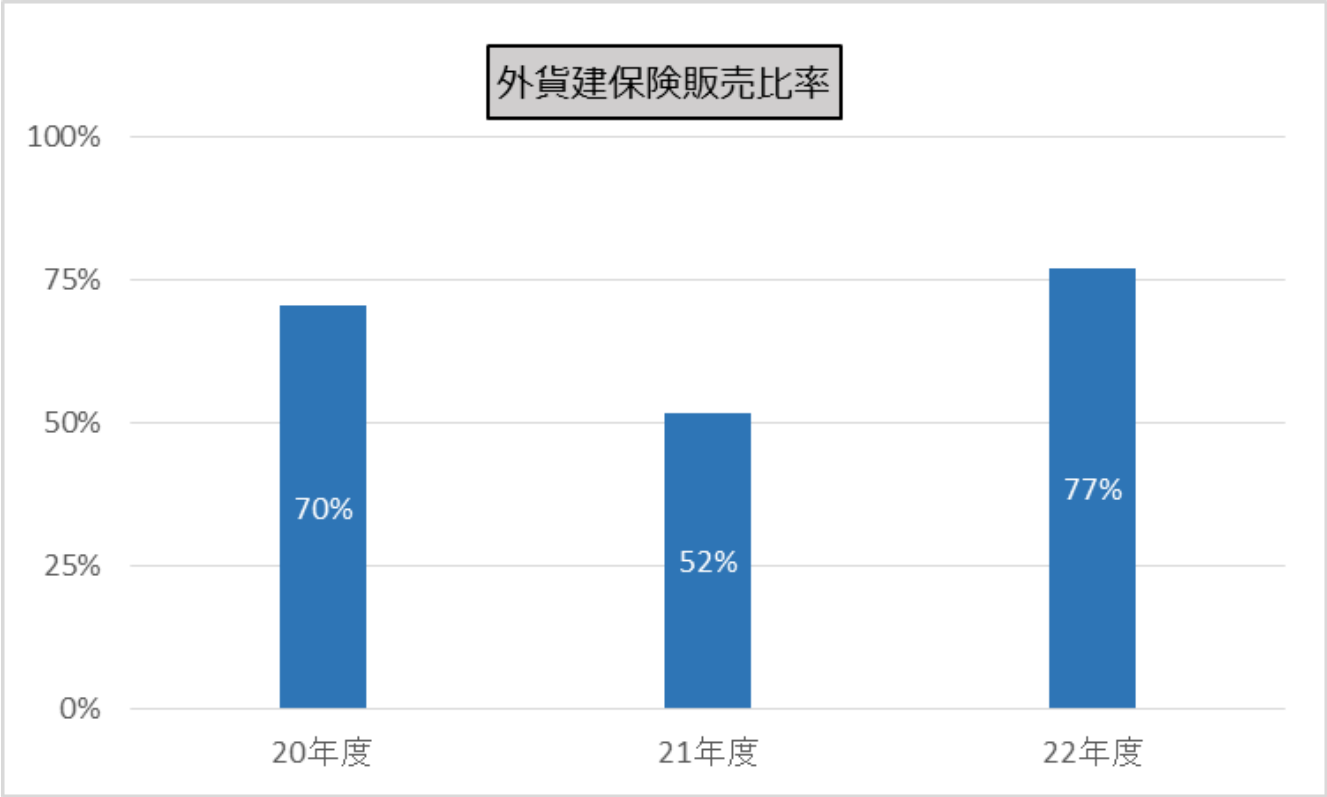
【タブレット端末での情報提供】



５． お客さまにふさわしいサービスの提供

（５）一時払保険販売額に占める外貨建比率

【販売額基準】



円建・外貨建にかかわらず、お客さまのニーズに応じた保険商品の提案を行っております。

６．従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

従業員に対して「お客さま本位の業務運営方針」に基づく行動について行内研修・教育等により徹底してまいります。

お客さまへ資産運用をご提案する従業員について、研修受講や外部資格の取得を推奨し、取扱商品や市場環境に関する知識・スキルの向上を図ってまいります。

業績評価体系におきましても、長期・分散・積立の提案活動やコンサルティング活動を評価する指標を重視し、半年ごとに見直しております。

【具体的取組み】

- 「お客さま本位の業務運営方針」を理解し実践していくための行内研修を定期的に行ってまいります。
- お客さまに専門的なコンサルティングを行うプロフェッショナル人財を育成してまいります。

６．従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

（１）お客さまの資産運用・資産形成に資する人材の育成

【ＦＰ取得者数】

ＦＰ3級以上取得者	全行員に占める割合
560人	86.3%

ＦＰ（ファイナンシャル・プランナー）とは、お客さまの将来のライフプランニング（人生設計）に則した資金計画やアドバイスを行う専門家です。

鳥取銀行では、国家資格である「1～3級ファイナンシャル・プランニング技能士」の資格取得に積極的に取組んでおります。

【プロフェッショナル人財】

・認定者数…4名（個人のお客さま向け担当者）

鳥取銀行では、お客さまの課題解決を支援し、お客さま本位の資産運用提案を行うことで、お取引先の成長と豊かな生活の実現を目指すため、行内所定の検定試験・スキル要件を充足し、銀行が認定した人財を「プロフェッショナル人財」としております。

【資産形成アドバイザー】

・認定者数…23名

鳥取銀行では、1年間の行内所定の研修を修了した上で、2級ファイナンシャル・プランニング技能士資格を取得した行員を、資産形成が必要とされる社会の中で、アドバイザーとして認識いただける担当者として「資産形成アドバイザー」としております。